

部局等名	推進計画	進捗状況等
医学部附属病院	<p>[1] 本院における男女共同参画推進計画について</p> <p>1) 病院職員の公募文書に男女共同参画を推進している旨明記し、HPに公募要領を記載する場合、男女共同参画の取組みについての広報ページにリンクする。</p> <p>2) 院内カンファレンスの開催 平成22年度に、本院に所属する教職員を対象とした、男女共同参画推進に関する院内カンファレンス及び病院長との懇談会を開催したが、経費等の措置があれば今後も開催していきたい。 全学で開催されるセミナーについては、積極的に周知することにより本院からの参加者を増加させたい。</p> <p>3) 平成21年10月から医師の短時間勤務制度の導入等により、女性の職場復帰、子育て支援を奨励している。今後ともこのような取組の周知を図ることにより、職場環境の改善に努め、現在増加傾向にある女性教員の割合を15%以上に増加させたい。</p> <p>4) 育児休暇・介護休暇取得の推進 育児休暇・介護休暇取得者からの意見を基に、更に取得し易い環境の整備について検討していきたい。</p> <p>[2] 本部への要望事項について ・院内カンファレンスの開催や女性の勤務環境改善にあたっては、経費等も必要になることから、男女共同参画の活動として支出できる経費の措置があれば、更に男女共同参画を推進していくことが可能だと思う。</p>	<p>【HPでの広報】 ・HPの職員募集のページに、男女共同参画への取組みについての広報ページへのリンクを張っている。</p> <p>【保育システムの拡充】 ・病院職員専用の保育所として、平成25年5月1日に看護師宿舎1階において院内保育所を開設した。当該保育所は、交替制勤務の職員の利用を考慮し、年中無休で週2日は夜間保育を実施しており、平成27年4月1日からは、本院業務により利用する場合には時間外保育料の徴収を免除している。また、平成28年4月1日からは収容定員を15名から25名に増加している。</p> <p>【育児休業・介護休業の取得等】 ・育児休業取得者数は、平成26年度は74人、平成27年度は64人であり、出産した職員のほとんどが取得しており、育児休業制度を利用しやすい職場環境の維持が図られている。 ・介護休業は、平成26年度は2人、平成27年度は1人が取得した。 ・育児時間については、平成26年度は48人であったのに対して、平成27年度は60人が取得しており、増加している。また、育児短時間勤務についても、平成22年度から毎年度5人程度が取得している。 ・今後は、女性の多い職場環境を活かし、男性職員が育児休業を取得できるような職場環境づくりを検討していく。</p> <p>【年次有給休暇、看護休暇の取得状況】 ・常勤職員の年次有給休暇の平均取得日数は、平成25年は7.61日、平成26年は6.95日、平成27年は6.20日と年間7日前後である。 ・複数の病棟において、看護師の勤務体制を二交代制とする事で、年次有給休暇を取得し易い環境づくりを行っている。現在17の病棟が二交代制勤務を導入している。 ・看護休暇については、平成26年度は常勤職員38人、有期雇用職員9人、平成27年度は常勤職員60人、有期雇用職員11人が取得している。 ・介護休暇については、平成26年度は常勤職員4人、平成27年度は常勤職員2人、有期雇用職員1人が取得している。</p> <p>【職員の男女比率】 ・本院には、約2146人の職員が在籍し、その64%を女性職員が占めている。また、コメディカル職員（看護師等）だけをみると、女性職員が84%を占めている。 ・医師のうち女性の割合は25%であった。また、女性の管理職（相当）として、副診療科長1名、医局長1名、外来医長1名、病棟医長2名が在籍している。</p> <p>【附属病院看護部】 【育児休業の取得等】 ・平成27年度の看護職員の産休取得者は61人で、その大半が育児休業を取得した。前年度から継続している者を含むと平成28年4月1日時点で56人が育児休業中であり、休業期間は平均1.2年であった。 ・復帰後、深夜勤務制限を申請している看護職員は、平成26年度は46人、平成27年度は68人いる。 ・育児時間取得者は平成27年度に54人、育児短時間取得者は平成27年度に5人であった。 ・育児休業から復帰する際には、復帰2ヶ月～3ヶ月前に必ず看護部長が面接を行い、勤務場所や勤務形態復帰支援プログラムの希望について確認をしている。 ・男性の育児休業取得者は、平成21年度に1人、平成22年度に1人、平成23年度に1人であった。 (平成24～27年度は取得者なし)</p>

<p>医学部附属病院</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護休暇については、平成26年度は常勤職員34人、有期雇用職員4人、平成27年度は常勤職員43人、有期雇用職員6人が取得している。</li> </ul> <p>【介護休業の取得等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護休業取得者は、平成25年度に1人、平成26年度に2人、平成27年度に1人であった。</li> <li>・介護休業申請者との面接を必ず行い、勤務形態などの配慮を行っている。</li> <li>・介護短時間勤務制度については、現在のところ申請者はいないが、相談者には必ず説明を行うようにしている。今後とも職員への周知を図りたい。</li> </ul> <p>【ワーク・ライフ・バランス推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ますますワーク・ライフ・バランスが重要となっているため、勤務と勤務の間隔が長くて疲労感が比較的小さい勤務シフトを積極的に導入拡大しており、平成26年3月からは、日本看護協会が作成した「看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」に則した、12時間夜勤を行う二交代制の試行に取り組んでいる。</li> <li>・時間外勤務については、常勤職員の平成25年の平均時間外勤務が1月当たり16.4時間であったのに対して、平成26年は15.6時間、平成27年は14.5時間と減少傾向にある。</li> <li>・年次有給休暇の平均取得日数は、平成25年は8.52日、平成26年は7.34日、平成27年は6.57日となっており、医学部附属病院全体の平均取得日数を上回っている。</li> </ul>
----------------	--	---